

製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゅ〜す  
<https://japan.otakaraneews.com>

# じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！



## 手頃な自動化パッケージ「Robo Combo」開発

# 第一弾！“切削バージョン”を発売開始 ユニット毎販売でカスタマイズが可能

### 自動化パッケージ 「Robo Combo」

ユアサ商事とロボットエンジニアリングは、様々な製造現場で手軽に自動化が実現できる自動化パッケージ「Robo Combo」を共同開発、このほど第一弾として“切削バージョン”の販売を開始した。

近年は少子高齢化による人手不足や働き方改革、コロナ禍を背景とした製造現場における産業用ロボットを活用した自動化ニーズが高まっている。しかし、自動化システムが加工機本体の価格を上まわってしまうこともあり、導入意欲が半減し、製造現場の生産効率の向上を阻害する一因にもなっている。

一方で、自動化設備導入は、設備が固定化されてしまい、加工機に制約が生じるなど自由度(フレキシビリティ)の面で課題があった。

両社はこうした課題を解決するため、お手頃価格で好きな場所(工程)に、手軽な自動化が可能なロボットを活用した自動化パッケージ「Robo Combo」を共同で開発。これまで自動化システムの導入に敷居が高いと感じていたユーザーに、新たな自動化の価値を提供していく。

### ユニット毎の販売 カスタマイズ可能

「Robo Combo」は、機能を最小限に止めることで低価格を実現。使用環境や用途に応じてロボット部やストッカー部など、ユニット毎の販売が可能。ワンタッチ位置決め機構により、ユニットの移動・再設置を容易に行えるほか、ストッカーグレードの選択により、様々な自動化レベルに対応する。また、既存設備への後付け設置も可能で、導入後着実に即戦力の自動化を安価なコストで構築できる。

これまでロボット導入は、大手メーカーの生産ラインなど、特定の製品を特定の数量、あるいは生産環境を維持する目的等でロボットを導入するケースが多かった。しかし、ロボット本来の導入メリットは、人手不足や人材確保等で課題を抱える中小零細企業や、多品種ロット生産を行う企業の競争力を強化する第三の“助っ人”とも捉えられ、近年は中小製造業の導入が加速している。

「Robo Combo」は、大手メーカーから中小零細企業まで幅広い生産現場におけるコスト負担を軽減することで、個客の競争力強化を自動化で後押しする。

詳細はユアサ商事 営業部まで。

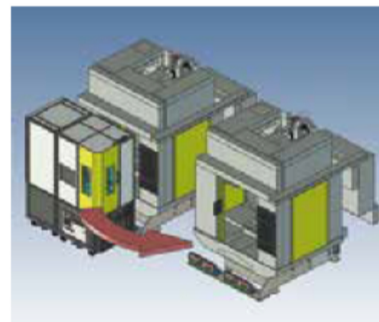
▶ストッカーバリエーションにより、ワーク形状にあわせた自動化を実現◀

●コストパフォーマンスの高さ  
お手頃な価格でお求めやすく。

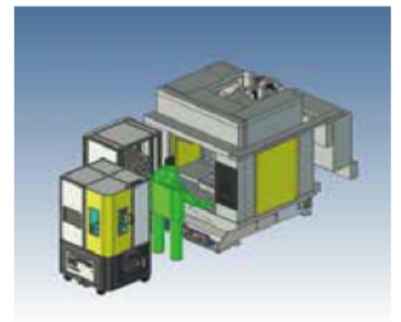
●簡単！後付け設置  
位置決め機構を取り付けるだけで複数台の設備に対応可能。既存設備への自動化も実現。

●ユニット組み合わせ自由  
ユニットはご希望に合わせてカスタマイズができ、自由に組み合わせて様々な工程での活用が可能。

●手軽な移動・設置  
ワンタッチ位置決め機構により、手軽に移動・設置が可能に。



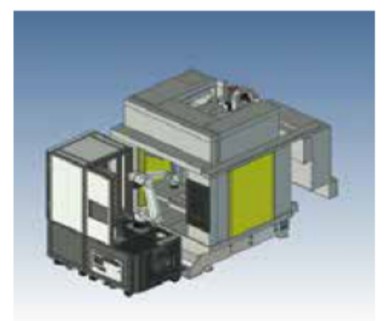
ロボドリル複数台使用例



段取替えの様子



他ロボットの組合せ例



協働ロボット例(特注)

### 【製品イメージ】



■詳細はユアサ商事URを参照 → <http://www.yuasa.co.jp/>